

# THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

ロータリーに輝きを  
Light Up Rotary



寛容の心で、  
ロータリーの輪を広げよう

国際ロータリー会長 ゲイリー C. K. ホアン 2014～2015  
富津中央RC会長 若鍋 武良  
国際ロータリー 第2790地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12  
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

## No.2369 第20回例会 2014. 11. 27 晴

点 鐘：若鍋武良 会長  
進 行：渡辺 務 SAA  
ソング：それでこそロータリー

### 会長挨拶

若鍋武良 会長



皆様こんにちは。先週20日の座談会には大勢の会員・女子会の方々に集まっていただき、ロータリーについて熱心に語り合っていました。ご苦勞様でした。

「さざ波文庫」について「さざ波文庫」についてご紹介致します。当クラブ例会場の喫茶室の前に「さざ波文庫」が完成しました。収蔵されている書籍類は、当館の元館主・故刈込碩弥さんが残された貴重な愛蔵書だそうです。刈込碩弥さんは当クラブ創立当時の会員でクラブ会長や分区代理(現在のガバナー補佐)を務められた方です。窓は綺麗なステンドグラスで彩られています。

所で、今月3日(文化の日)東京・日本武道館で

行われた全日本剣道選手権で、筑波大3年生竹之内四段が優勝し、43年振りに学生王者が誕生しました。剣道は日本発祥の武道です。剣道の用語に「残心」という言葉があります。

文字通り心残りという意味の他に、時代もの作家で「鬼平犯科帖」の池波正太郎は剣の道から「剣道では、闘って相手を打ち据えた後も、なお構えを立て直して相手の出方を見守る。心を勝負に残す。これが残心」と述べています。作家池波正太郎は、「師と仰ぐ長谷川伸先生を訪ねておいとまを請う時、一礼をして歩き始め、門が見えなくなるところで振り向くと、奥さんはまだ立っていらっしゃる。そこで互いに一礼して別れる。それは何とも言えないいい気分だ。」とも書いています。

多忙を極める現代社会、「残心」の心掛け、例えば、「電話をかけ終えた時、一礼するくらいの間をおいてから受話器をおく」という心掛けを持てば、潤いのある生活が出来るのでは、と言われるます。

### 幹事報告

刈込一弥 幹事

1. 木更津RCより例会変更のお知らせ  
11/13 11/11第4分区IMに変更  
11/20 夜間例会18:30点鐘  
11/27 清見台小10:00～12:00

〒293-0042 富津市小久保2868  
さざ波館 Sazanami-kan  
2868 Kokubo Futtsu-shi Chiba-ken,  
Zip code 293-0042  
Tel.0439-65-3373 Fax.0439-65-3304  
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>



和嶋保

## 2. 君津RCより例会変更のお知らせ

12/15 夜間例会18:00

12/22 休会

12/29 休会

1/5 夜間例会18:00

## 3. 千葉日報社より「新春の集い」のご案内

1/6 11:30~13:30於京成ホテルミラマーレ

## 委員会報告

口財団・米山委員会 小野恒靖 米山担当部長



皆様こんにちは。米山梅吉記念館から、米山奨学寄付金の礼状が届きました。

## 会員卓話

### 富津市の財政について

渡辺 務 会員



皆さんご心配の富津市の再生問題について少しお話をさせていただきます。財政に関する指標はいろいろあります。いわゆる財務4表といわれる民間でいうB,SやP,Lを網羅したものや決算カード、市町村財政比較分析表や市町村経常経費分析表など様々ですがいずれの資料もそれを見ただけでは何も語ってくれません。それぞれ経年変化や他公共団体との比較などでその自治体の特徴を良い意味でも悪い意味でも浮き上がらせることで財政運

営の指標とするのがその活用の狙いです。

今回、みなさんに県庁のホームページから富津市の財政比較表と経常経費分析表を参考にお持ちしました。この表をご覧になると、全国の類似団体173市との比較や県内での自分たちの置かれている位置、状況などが確認できます。

いくつか表がありますがここで私が着目しているポイントは3つ。一つは人件費比率。これは同規模類似団体173市の中で最低。これは経常経費の中での人件費の比率。

次に着目すべきは、将来負担比率。これは文字通り今後、市が背負っていく借金の財政規模にかかる比率。高いほど借金返済の負担率が多くなります。この率が県内では銚子市に次いでペケから2番目。銚子の場合は市立病院運営費の負担や市立高校への負担の多いことが借金の多さにつながっていて比較的原因とターゲットが絞りやすいのですが、富津は「これが悪い」といった明確な原因がわかり辛い。総じてみんな負担が多いということが見えてきます。

3つ目の特徴として、物件費の多さがあげられると思います。物件費が高いということは「ハコモノ」や「老朽化したインフラ」が多いということが言えます。

KCS(かずさクリーンシステム)や下水道事業負担金などへの負担金が多いことが財政圧迫の要因の一つといえると思います。

ではどうするか？この財政危機をどう乗り越えるか？

私見ですが、まず市民への説明責任をはたすには現状を先ほどのような指標を使い解がりやすく説明し、その対策を明示すること。

例えば将来負担比率を〇〇の削減や抑制をすることで何年までに〇%引き下げます。というような数値目標と管理の手法を導入する必要があります。

また行財政改革だけではなく 明るい将来像を期待できるような成長戦略も重要だと思います。費用対効果を念頭に置きながらこのまちが持っている強み、他にはない魅力を発揮できるような仕組みづくりが必要です。一つのヒントとして答えを持っている人から聞き出すという手法があると思います。例えば市外から当市にわざわざ転入してきた人に「なぜ

富津を選んだか？」徹底的にアンケート調査をする。そこで得られた市の強みを他の感じような環境にいる人にPRして定住人口の増加を図るなどがその手法です。無い物ねだりをするより有る物探しをすることで、明るい未来を市民に期待してもらうことが可能となると思います。

## 会員卓話

### セメントとコンクリート

石渡 鋼 会員



住宅やその他の建物・インフラ関連を構成する物体のうち、セメント・コンクリートは木材、鉄と並ぶ重要な素材であります。これが本格的に生産されるようになったのは、今から 200 年くらい前イギリスで製法が発明されました。これが現在一番利用の多い普通(ポルトランド)セメントでこの地域の島の名から来ています。

日本には江戸末期ごろ持ち込まれ、明治政府は鉄の八幡、製糸の富岡、そして東京深川に官営セメント製造所を造りました。その後この施設は富山出身の立志伝中の人物浅野総一郎に払下げとなり、日本一のセメントメーカー浅野セメントとなります。他所には原料の石灰石・粘土そして燃焼用の石炭の産する地方に見られ、北九州ではあの麻生セメント、山口県に小野田・宇部・徳山など多く、関東東北では秩父とか日立が有名ですが、当時の富国強兵、産業の基軸物質だった石炭とセメント、その生産流通には三井住友三菱等の財閥が主体となりその下で各県地方の有力者が販売を行っていたそうです。

石灰石という日本で唯一自給できる建設のコメともいうべき嘗ての花形産業もバブル崩壊と民主党鳩山総理の施策「コンクリートから人へ」の方向転換により、その凋落ぶりは甚だしく再々合併、リスト

ラ、至近ではこの4市から大型生コン工場が姿を消す凋落ぶりです。他所への旅の道すがら、生コンプラントを見たら、その町は我が地方より栄えているというのも間違いではないと考えます。

セメントと水・砂を混ぜたものがモルタル、これに砂利を加えるとコンクリートになりますが、セメントに対して水の比率が少ないほど強度が強いという反面、流動性が悪くなりいわゆるオコシ状のジャンカが出やすくなります。昔人力に頼っての製造は大変でしたが戦後は各所に生コンクリートプラントから配達されるようになり便利な反面、強度の保証が問題になることが間々あります。これを担保するために、工場には検査室があり、工事現場で監督者の無作為に指示されたところの生コンを採取、これを茶筒様の型枠に4週間入れ、これを圧力計にかけて破壊の数値を調べるようになっております。これをテストピースと言い、時々まご家庭の花壇の縁取りにその後の利用を見ることが有ります。

セメントは強アルカリ性で圧縮力に強く鉄筋の引っ張り力に強いという性質を利用して錆の防止と共に、鉄筋コンクリートを形成しております。この強度を左右するものとして先の水セメント比以外に砂利と砂、これを骨材と言いますがこの良し悪しが影響し、特に砂は重要で我が房総地方特に市原南部、小櫃、鹿野山を結ぶラインから産出されるもの、特に粗いフルイにかかったものは価値が高く、あの多数のダンプカーで各地に出荷されている事は国道筋を走られる方はご存じと思います。何を隠そう、日本最大級の砂の大産地なのです。なのに地産地消とはいかず、大都市への縁の下の汚れ支え仕事で終わっていることは残念なりません。

## ニコニコ BOX

高島治雄 親睦担当委員

\*石渡 鋼 新妻がやってきましたが、古妻も頑張っていて、妻妾同居とは、このことか...卓話をさせて戴いて。

渡辺 務 卓話をさせて戴いて

栗原典子 座談会の2次会有り難うございました。

\*座談会2次会有志 楽しい一時を有り難うございました。その残金です。

\* >1,000 円 合計 10,000 円

## 出席報告

金子光晴 出席担当委員

区分	会員数	出席	欠席	MakeUp	出席率
今回	25/22	18	4		81.82%
前回	25/22	16	6		72.73%

## 投稿 私のダーリンを初披露！

栗原典子 会員



17、18年前、家族でバーベキューをした時に娘が撮ってくれました。

ロータリアンのご夫妻に、とっても仲睦まじい姿を見せていただいて、私達もこのようになりたいと思いました。離れた生活が続いてますが、退職して帰ってきましたら今までの時間を取り戻し、行けなかった新婚旅行ならぬ晩婚旅行にでもいきたいなあ。

## 投稿 創る楽しみ

高島治雄 会員

秋ナスはうまい。ソフトボールのような丸ナスは、グラタンに、アメリカ生まれの米ナスは、油と相性がよくひき肉のソースをかけて洋風に\*\*\*\*。

新聞の食の欄をよんでうなずいている。

この人女かしらと思われそうだが、私は若いころから料理をすることに興味を持っている。それには訳がある。私が大学2年の頃、日本が初めて砕氷船による越冬観測隊が、南極基地に派遣されたのだが、その時は当時の帝国ホテルのシェフが食事づくりの責任者として同行し、帰国後書いたそのシェフの手記があった。それを読んで感動したのである。

例え任務とはいえ、毎日雪と氷に押し潰されそうな生活の中で毎回の食事は大きな楽しみの一つ。

しかし、積み込まれる食材には限りがある。生野菜など殆どなく、保存のきく玉ねぎで30種類位の別の味を出すように工夫し調味しなければならないというのである。

驚きである。こんなことが出来る想像力それを実現する技術、そして、隊員への思いやり。単に空腹を満たすための料理でなく、そのシェフの創り出す料理は技術に裏打ちされ、更に食べる人への愛情に根ざした芸術品ではないか、私はそのことに強いカルチャーショックを覚えた。

おいしいもの、美しいものにひかれるのは人間の本能とか\*\*\*\*。

今、私は陶土という素材と炎から生まれる自分なりの造形物を、作り出し、よろこびやときめきを感じずる陶芸に親しんで15^16年になるが、これも料理の話からのつながりがあって続いているのかと思っている。料理は調理された品とそれを収める食器がマッチしてより美しくより美味しくなるものである。この料理にこんな器が合う、つまり相互補完で生かされると思う。私の陶芸作品は殆どが食器類であり、時に自分で料理し自分で造った器で食を楽しんでいる。

## 投稿 私の趣味

平川恵敏 会員

仕事柄長時間出かける事が出来ませんので読書が趣味の1つになっています。そのため今まで読んだ本の中のベスト3を紹介させて頂きたいと思います。よろしかったらお読みになってみて下さい。きっと楽しいですよ。

ベスト3

- (1) 御宿かわせみ 平岩弓枝著
- (2) 剣客商売 池波正太郎著
- (3) 蝉しぐれ 藤沢周平著

## あとがき

高橋裕之

今回代理で久しぶりに会報を担当しましたが、忘れていた決めごとが沢山あったりするのは、師走の雰囲気の影響されているのでしょうか？

12/4は、『さきぐさ』慰問です。

頑張りましょう。